山田牧場シンポジウム

「みんなで描こう、これからの山田牧場！」



なぜ今、山田牧場を考えるのか

長野県高山村の山田牧場は、120年の歴史を持つ牧場です。
畜産業が少しづつ減っていく中、村内で牛を飼う人も減り、近年は県外からの牛を迎えて牧場として利用してきましたが、今年から、第１牧区は観光利用が、第２・３牧区では牛と馬の放牧が行われることになりました。第１駐車場からすぐの第１牧区での放牧がなくなったことで、１年を通して草地に入り、散策やトレッキングなどを自由に楽しめるようになった一方、「牛が見られなくて寂しい」という声も聞かれています。

― シンポジウムの趣旨 ―

これから山田牧場をどんな場所にしていきたいのか。
訪れる人、牧場に住む人、食堂・宿泊・観光など山田牧場で事業を行う人、
高山村内外で関心を持つ人――さまざまな立場の人が集まり、「こんな山田牧場だったらいいな」
という未来のアイデアを自由に語り合うシンポジウムです。

あなたの想いが、未来をつくる

2026年11月15日（日） | 13:00～16:00 | **高山村公民館 3階ホール**
長野県高山村大字高井4972

第1部 講演 13:10頃～

「山田牧場スキー場の通年誘客の可能性」



講師：**呉羽正昭氏**
（筑波大学山岳科学センター長・教授）

第2部 ワークショップ 14:00頃～

「みんなで描こう！これからの山田牧場」

- 中山二郎さん (GREEN.LAB代表・スノーボーダー)
- 藤沢一彦さん (㈱山田牧場 ヤマボクワイルドスノーパーク 社長)
- 井浦和子さん (いうらフィールドプランツ代表・長野県植物研究会)

環境と観光について、カッコよく、楽しく考えるきっかけを3名の方々からいただき、参加者それぞれが思う「山田牧場」について、語り、描いてみる自由参加のワークショップです。

山田牧場が好きな人、
気になっている人、住んでいる人、
仕事をしている人、訪れる人。

どなたでもご参加いただけます。

参加無料・飛び入り参加大歓迎！

お問合せ
Tel. 080-1045-4517（宮川）
yamabokuaisurukai@gmail.com
お気軽にお問合せください。

主催 山田牧場を愛する会
共催 筑波大学山岳科学センター
株式会社山田牧場ヤマボクワイルドスノーパーク
後援 高山村
高山村教育委員会